

仙台特区

vol.4

Social Innovation SENDAI

近未来技術実証特区に位置付けられている仙台市は、防災・減災をはじめとした多様な分野におけるドローンを活用した実証実験に積極的に取り組んでいます。NTTドコモと仙台市が結んだ情報通信技術（ICT）を活用したまちづくりに関する連携協定に基づき実施したもの等の実証実験をご紹介します。



ドローンに搭載したスピーカーから津波避難を呼びかけ

近未来技術の活用による課題解決を目指して

全国初！津波避難広報の実証実験

平成28年11月、東日本大震災で大きな被害を受けた荒浜の深沼海岸にて、津波避難広報の実証実験を実施。津波を想定した避難広報にドローンを使用する実験は、全国初の試みです。拡声器とカメラを搭載したドローンで上空から避難広報を行い、高度や速度を変えながら避難者への聞こえ方、映像の見え方等を検証し、良好であることを確認しました。

冬山での遭難者捜索支援

平成29年2月には、泉ヶ岳のスキー場にて、昼夜にわたる冬山での遭難者捜索支援の実証実験を実施。ドローンには日中に光学カメラ、



遭難者を目指して飛び立つドローン

夜間にサーマルカメラを搭載し、遭難者の携帯電話の位置情報を基

に自動飛行させ、遭難者を迅速に発見。現地本部や捜索者への映像伝送にも成功し、山岳地域を抱えた仙台市の捜索活動に有効であることが実証されました。

災害時の医薬品搬送



ドローンには医薬品が入ったケースを搭載

平成29年6月には、仙台環境開発スポーツパーク宮城広瀬にて、災害時における医薬品搬送の実証実験を実施。地震で交通が寸断された病院に医薬品を届けることを想定し、ドローンを用いた搬送や受け渡し方法等を検証。川を隔てた病院へ無事到着した後は、搭載カメラでの薬剤師の本人認証、携帯電話を用いた医薬品ケースの解錠にも成功。災害時に緊急物資を搬送する有効手段になることが期待されます。

球殻ドローンを活用したインフラ点検

平成29年5月には、仙台市が参加する「東北次世代移動体システム技術実証コンソーシアム」の一環として、東北大学とともに球殻

ドローンによる橋梁点検の実証実験を実施。球殻ドローンとは球殻型のワイヤーで保護されたドローンで、ビデオカメラを搭載して



球殻ドローンによる橋梁点検の様子

提供：東北大学

おり、点検車両のアームが届かない橋梁の点検を省力化する等、新技術の有用性を確認することができました。

仙台市は、近未来技術の活用による様々な課題の解決を目指して、今後もドローン飛行等の実証実験を推進していきます。



光と音で彩られたレース会場(ゼビオアリーナ仙台)



ドローンファンの熱気に包まれた観客席



レーススタンプを飛ばすドローン

世界大会出場をかけたドローンレース 2年連続、仙台で開催!!



平成29年7月1日・2日の2日間にわたり、世界大会出場をかけたドローンレース「JAPAN DRONE NATIONALS 2017 in SENDAI」が、昨年に続いて、太白区のゼビオアリーナ仙台で開催されました。全国から34名、海外から5名の選手が参加したこの大会は、10月に韓国で開催される世界大会への出場をかけた日本代表選考会。お子さんを連れたファミリーからシニアまで、たくさんのドローンファンが集まりました。

会場のアリーナは、光と音でエキサイティングに演出された別世界。LEDで縁取られたコースのポールが美しく浮かび上がります。競技用ドローンは最高時速150キロ以上。選手はゴーグルをかけ、ドローン搭載の



ゴーグルに映った映像を見ながら操作する選手たち

カメラ映像を見ながら操作します。このカメラ映像は会場中央上方に設けられたモニターにも映し出され、観客も操作しているような臨場感を味わうことができ、会場は大いに盛り上がりました。



障害物をくぐり抜けながらゴールを目指すドローン

海外の強豪選手を交えたハイレベルな熱戦を制し、優勝したのは16歳の阿左美和馬さん。表彰式では「ゲーム感覚で楽しく操作できるのがドローンの魅力」と語っていました。また、今回のレースを主催した一般社団法人日本ドローンレース協会代表理事の小寺悠氏は「大盛況のうちに閉幕することができ、嬉しく思っている。本レースが選手の更なる技術力の向上の一助となれば」と語り、仙台市の伊藤敬幹副市長も「レース技術

の向上を目の当たりにして、エンターテインメントとしてのドローンの可能性を感じた。仙台市は、このドローンを特に防災・減災に役立てて行く道を探っていく」と語りました。ドローン関連産業の集積を目指す仙台市は、今後とも特区として、ドローンに係る様々な取り組みを行っていきます。



ミニドローンの操縦体験会も開催

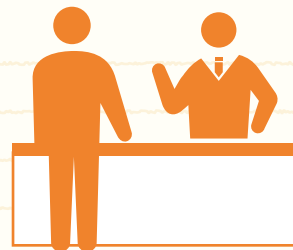


2日間の熱戦を終え、世界大会へ

▶ 仙台市では社会起業を志す人を支援します!

● 一般社団法人等の資金調達を支援します

平成29年5月、仙台市から国に提案した新たな規制改革メニュー「一般社団法人等への信用保証制度の適用」が認定され、信用保証の対象が一般社団法人・一般財団法人にも拡大されることとなりました。これを受け、仙台市では平成29年8月1日より、全国初となる一般社団法人等を対象とした融資制度の運用を開始しました。ぜひご活用ください。



■ 融資対象者…社会的課題解決に取り組む一般社団法人及び一般財団法人で市長の認定を受けた方

■ 事業計画の認定…保健・福祉・医療、子どもの健全育成、社会教育、まちづくり、経済・観光等、社会的課題の解決に寄与する事業を融資の対象とし、仙台市が認定書を発行します。

融資条件等	資金使途	運転資金及び設備資金
	融資限度額	5,000万円
	融資利率	年1.0%
	融資期間	運転資金：7年以内(据置期間1年以内) / 設備資金：10年以内(据置期間1年以内)
	保証人及び担保	(1)融資を受ける法人の代表者の連帯保証が必要 (2)担保は、融資実行する金融機関及び信用保証を行う協会が必要に応じて設定
	信用保証	借入金額に対し1.14% なお、担保の提供がある場合には、0.1%割引とする
	返済方法	元金均等返済

【お問い合わせ】仙台市経済局地域産業支援課▶TEL:022-214-1003/E-mail:kei008040@city.sendai.jp

● スタートアップビザにより外国人の起業を支援します

平成29年4月より、スタートアップビザ(外国人創業活動促進事業)の運用を開始しています。

本制度により、日本で起業する外国人に必要とされる「経営・管理」の在留資格の認定要件が、仙台市で創業活動を行う場合に緩和され、外国人の起業が容易になります。ぜひご活用ください。



対象事業

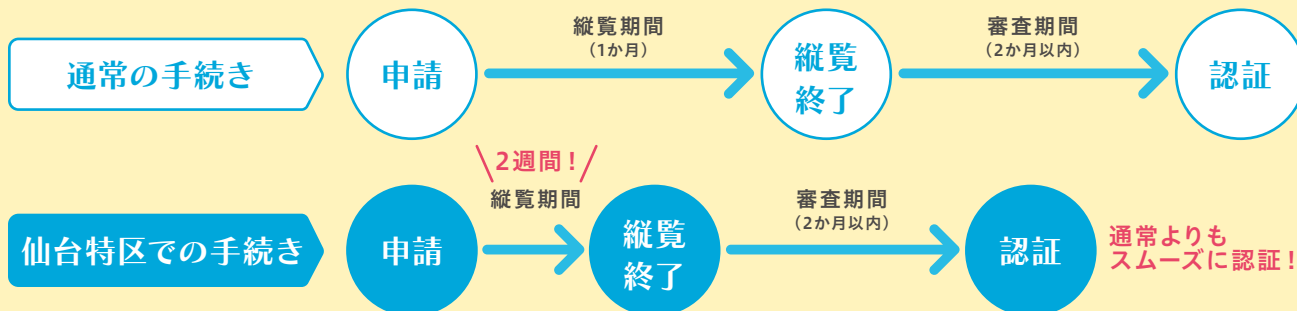
- 知識創造型産業：半導体関連、ソフトウェアの開発、コンテンツ制作、ロボット関連 等
- 健康・医療・福祉・教育関連産業：創業ベンチャー、医療技術開発、再生医療、福祉用機器開発、語学等教育関連事業 等
- 環境・エネルギー、防災関連産業：クリーンエネルギー開発、次世代蓄電技術、防災に関連した製品・サービスの提供 等
- 貿易・観光関連産業：市内産品の海外販路開拓に資する事業、外国人観光客の誘致に関する事業 等

【お問い合わせ】仙台市経済局地域産業支援課▶TEL:022-214-1003/E-mail:sendai-startupvisa@city.sendai.jp

仙台特区の規制改革メニューを積極的にご活用ください!

●社会起業を応援! NPO法人の認証手続き期間を短縮!

仙台市が所管するNPO法人の認証申請(設立、定款変更、合併)における申請書類の縦覧期間が、1か月から2週間に短縮される等、認証手続きの特例が適用されています。



仙台市内にのみ事務所を置く場合に適用

【縦覧】申請書を受理した日から2週間縦覧に供する

【公表】認証の申請があった場合には、遅滞なく、その旨及び次に掲げる事項を仙台市のホームページで2週間公表する

〈公表する事項〉

(1) 申請のあった年月日

(2) 次の書類に記載された事項

①定款 ②役員名簿 ③事業計画書 ④活動予算書 ⑤設立趣旨書(設立認証の場合のみ) ⑥合併趣旨書(合併認証の場合のみ)

※定款変更認証手続きにおいては、②は所轄庁変更(仙台市への転入)を伴う場合、③④は法人の行う事業の変更を伴う場合のみ

【補正】申請書を受理した日から1週間以内であれば、補正書の提出が可能

【お問い合わせ】仙台市市民局市民協働推進課 ▶ TEL:022-214-1080 / FAX:022-211-5986

●仙台市雇用労働相談センターへお気軽にご相談を!

雇用労働相談センターとは、NPO法人やベンチャー企業の設立等の促進と個別労働紛争の未然防止等を目的として、雇用のルールに関する労使双方の不安や疑問を専門スタッフ(弁護士・社会保険労務士)に無料で相談できる場所です。

●仙台市は“女性活躍・社会起業のための改革拠点”の国家戦略特区として、区域内に所在する企業やそこで働く方、特にNPO法人や一般社団法人等を含めた社会起業を志す方、女性起業家の雇用・労働に関する相談に手厚く対応します。

●アクセス

仙台市青葉区中央1-3-1 AER7階

仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”交流サロン内

●時間 平日9:00~17:00(土日祝日・年末年始を除く)

●業務内容

- ①雇用労働相談員(社会保険労務士等)による電話相談、窓口相談等
- ②弁護士による高度な専門性を要する個別相談対応
- ③雇用労働相談員による個別訪問指導 ④セミナーの開催

●お問い合わせ

TEL:070-3811-9119 / 070-3811-9120

E-mail: info@sendai-elcc.jp HP: http://sendai-elcc.jp

- ?
- 新規の開業なので、雇用管理について何が必要か分からない
 - 労務管理をしていてココが分からない
 - 今の労働環境や雇用契約のココが疑問

労使双方の疑問にお答えします!
お気軽に相談を!

雇用労働相談センターでは様々なセミナーを開催しています。さらにセンターが設置されている「仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”」でも、起業に係る相談やセミナー、交流会等を活発に行っています! どちらもぜひご活用ください。

●仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”HP: <http://www.siip.city.sendai.jp/assista/>

お問い合わせ

仙台市まちづくり政策局政策企画部プロジェクト推進課

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

TEL:022-214-8561 FAX:022-214-8037 E-mail: sendai-tokku@city.sendai.jp

国家戦略特区の概要や仙台市の取り組みについては、仙台特区ウェブサイトをご覧ください。

仙台特区ウェブサイト <http://sendai-tokku.jp/>



仙台
Social Innovation SENDAI
特区